

平成28年7月吉日

関係各位

(公益社団法人) 日本地すべり学会中部支部  
支部長 平松 晋也

**(公社) 日本地すべり学会中部支部・関西支部 現地見学会・現地検討会のご案内**  
(石川県白山市甚之助谷地区・湯の谷地区)

(公社) 日本地すべり学会中部支部では、関西支部と合同で、石川県白山市の「甚之助谷地区」と「湯の谷地区」を対象に直轄地すべり対策事業及び民有林直轄治山事業について現地見学・検討会を行い、今後の土砂災害研究や土砂災害防止技術向上にいかすことを目的とした現地検討会を企画いたしました。

関係各位におかれましては、何かとご多忙とは存じますが、下記要領にて開催いたしますので、ご参加賜りたく御案内申し上げます。なお、**全行程参加を原則とし、募集人数は50名**としておりますので早めのお申込みをお願い申し上げます。

記

■ **現地見学・検討会行程** (★参加費 ; 3,000円, ★宿泊費 ; 16,000円 ※学生の場合は半額)

**集合場所・時間 : 9月15日 (木) ホテルルートイン金沢駅前 (JR 金沢駅徒歩5分) 7時30分集合**

※集合場所は中部支部 HP を参照ください (<http://jisuberi-chubu.org/>)

**9月15日 (木) ; 現地見学会**

7:40 ホテルルートイン金沢駅前 受付・点呼 発 → (バス)

10:00 白山砂防科学館 着 → 科学館見学  
移動 → (バス)

12:05 甚之助谷地区 着 → 現地見学 (注※ 各自ヘルメット着用厳守)  
移動 → (バス)

15:00 湯の谷地区 着 → 現地見学 (注※ 各自ヘルメット着用厳守)

16:25 湯の谷地区 発 → (バス)

17:20 白峰温泉 (宿泊: 御前荘)

18:30 会食・技術交流会

**9月16日 (金) ; 現地検討会 (白山国立公園センター (御前荘隣接) )**

9:00 現地検討会

12:30 閉会 閉会后御前荘にて昼食

13:30 御前荘 発 → (バス)

15:00 金沢駅 解散 (注: 到着の目安の時刻となります。当日の交通事情に左右されます。)

■ **宿泊場所**

9月14日 (水) ホテルルートイン金沢駅前 ※前泊希望者40名まで予約済

(希望者は、申込時にその旨をお知らせ下さい。別途宿泊費¥8,500が必要です。)

住所: 石川県金沢市昭和町2番5号 TEL: 076-232-3111

9月15日 (木) 白峰温泉の里「御前荘」 住所: 石川県白山市白峰ツ112-3 TEL: 076-259-2224

■ **現地見学で必須な持ち物** : ヘルメット, トレッキングシューズ, 飲料水, 雨具

■ **参加申込み先 : ファックス : FAX 054-687-1281** (※支部毎に申込用紙が異なります)

■ **問い合わせ先 : 地すべり学会中部支部**

企画担当 : 高島 誠 [国土防災技術 (株) 静岡支店 電話 054-687-1271]

### ■現地見学場所のご紹介（甚之助谷地区）

甚之助谷地すべりは、標高約1,200～2,600mに位置する全国的にもまれな高山地の地すべりであり、甚之助谷を含む標高1,600～2,100mの区域で活発な活動が認められています。

総土塊量約3,400万 $m^3$ （東京ドーム約27杯分）と、日本最大級の地すべり地であり、昭和初期に竣工した甚之助谷砂防えん堤に亀裂が発生したことで確認され、昭和37年4月20日に地すべり防止区域に指定（建設省告示第1173号）し、直轄事業が現在も行われています。

地すべり対策工は排水トンネル工と排水ボーリングといった抑制工が施工されています。



図1：甚之助谷地すべり防止区域全景写真

### ■現地見学場所のご紹介（湯の谷地区）

湯の谷は、石川県最大の河川、手取川の最上流部にあり、白山連峰の一つ大汝峯(2,684m)より流れ出て、市ノ瀬地区で柳谷と合流し手取川となります。

民有林直轄治山事業施工地は、この湯の谷の左岸にある民有林で、面積は830ha、標高800mから2,700mにわたっています。甚之助谷地すべりの西側に位置します。この直轄施工地の、100haにおいて土塊の移動が確認され、推定移動土塊量は、約1億 $m^3$ と見積もられています。

直轄事業は、昭和56年度を初年度に現在も行われています。

対策工は、溪間工・山腹工を主体に施工されています。



図2：湯の谷治山事業区域 全景写真